



学校だより

大岳高く多摩秩父

瑞穂町立瑞穂第二中学校

令和5年度

第9号

令和5年12月25日(月)

校長 吉田 周平

E-MAIL mizu2jhs@bz04.plala.or.jp

TEL 042-557-5501

FAX 042-557-6048

～冬休みを明日に控え～

『瑞穂二中の生徒として3つの落とさないでほしいもの』

【命】 【品格】 【学力】

- 1 安全に注意し、規律ある生活を！【命】
- 2 瑞穂二中の生徒として恥ずかしくない校外生活を！【品格】
- 3 学習を計画的に、最後までやり遂げよう！【学力】

明日からいよいよ冬休みです。

14日間という短い休みではありますが、『瑞穂二中の生徒として3つの落とさないでほしいもの』をしっかりと肝に銘じて有意義な生活を送ってください。

青少年の主張大会 入選者と優秀賞受賞作文の紹介

12月2日(土)にスカイホールにて【第39回青少年の主張意見発表会】がありました。

入選した生徒とスカイホールで発表した主張作文の紹介をします。

優秀賞	『自分で情報を選択する』	2年2組	照屋 一華
優秀賞	『避難訓練の課題』	2年2組	河野 成将
佳作	『命』	2年3組	杉本 彩香

『避難訓練の課題』

2年2組 河野 成将

僕は最近、学校の避難訓練がパターン化していると思い二つの解決方法を考えました。

一つ目は事前告知をしない訓練を取り入れることです。僕はその取り組みをすることで、実効性が増し、さらに緊張感が通常の訓練より出るので、災害時に近いシチュエーションでできると考えました。ですが、事前告知をしなかったら生徒に混乱を招いてしまうかもしれません。そのためにこのような実践的な訓練は毎月でいいことではないと思うので、生徒達に例えば年に一回あることを頭に定着させるとよくなるのではないかと思います。僕は今まで避難訓練を行う前に、「このくらいの時間に避難訓練が始まるよ」と教えられていました。その場合、地震だったらその放送が流れるまで待って、素早く机の下へもぐる技能が身に付きます。では、告知なしではどうでしょう。自分がその時、廊下にいるかもしれない、トイレにいるかもしれない、そんな時皆さんはどうしますか。教室や校庭などにいた場合、災害時の自分の守り方は分かると思いますが、もしそれ以外の場所にいた場合、咄嗟の判断力も身に付くと思います。少し危険性はありますが従来の方法より実践的で良いと思います。

二つ目は、今まで想定した事がない災害の対策を教える機会を設けることです。例えば大雨による冠水や土砂崩れが挙げられます。昔、大雨が降った時に岩倉街道の一部で冠水したことがあったそうです。新青梅街道のアンダーパスでも冠水して車が立ち往生してしまったことがあったそうです。

そして、次の土砂崩れは二中付近では起こらないと思いますが、昔、瑞穂中学校の近くで土砂崩れが起きたことがあります。土砂崩れだけでなく、電柱が倒れるという被害もありました。このような災害がいつ起きるかも分からないので最低限災害に対する対策などを先生に教えてもらいたいと思います。

僕は災害による被害を最小限に抑えたいと思うので、例えば自分達でどうすれば本格的なものになるか、そしてどうすれば本番に生かせるか、企画して実行すると一人一人が災害に対して危機意識をもって取り組んでくれるのではないのでしょうか。

皆さんはデマやフェイクニュースなどの間違った情報に騙されたことはありませんか。多くの人にとって身近な存在のインターネットですが、検索をかけるだけでたくさんの情報が得られるこの社会で、私たちには間違った情報を信じ、それを拡散しないために自分で考え、情報を見極めることが必要だと考えます。

まず何故デマが拡がるのか。これは社会心理学の百年以上にわたるデマの研究から、社会的に重要な事例であればあるほど、そしてそれに関する情報が曖昧であればあるほどデマが発生しやすいことが分かっています。また、デマが拡がる時は大半、人々に何か不安がある時だそうです。

例えば、この2つが揃ったコロナ禍で、「度数の高いアルコールを飲めば体内のウイルスが死滅する」という不確かな情報がSNSや直接の会話などで広まり、「メタノールを飲めばなおる」などの危険な情報を信じた人が実際に飲み、メタノール中毒になったり、それによって死亡するケースが多く確認されました。

また、この他にも2020年の2月末から3月にかけて、トイレットペーパーが全国各地で品薄になるということが起こりました。これはネット上で流れた「中国でトイレットペーパーの生産が止まり、日本に輸入できなくなって今後なくなる」などのデマが原因で、これにより公園などの公共施設から盗まれる被害も相次ぎました。この情報は誤りであり、実際にはトイレットペーパーはほとんど国内生産で輸入はほんの数パーセントしかありません。

ですが、この騒動はデマ情報により、デマ情報を訂正する情報が引き起こした可能性が高いと鳥海不二夫教授らの研究により発表されています。研究チームは、トイレットペーパーという単語を含むツイートを約1カ月分析した結果、訂正情報を見た人はデマ情報を見た人の約500倍いることが分かったそうです。つまり、訂正する情報を見ることで、「デマがあるなら、そのデマを見た人がトイレットペーパーを買い占めるかもしれない」と思い、トイレットペーパーが不足しないと分かっても買ってしまふ。その結果、トイレットペーパーが品薄になったと考えられるそうです。

私は以上のことから、本当か分からない情報はとりあえず疑い、他の情報も調べ、多面的に物事を捉えるということが大切だと思います。私も悪意のある一部が切り抜かれた動画を見て、動画に写っている物や人に対して悪いイメージをもったことがありましたが、元の動画を見ると、切り抜きを見たときと印象が全く変わったことがありました。見ている情報が違うだけで物事の捉え方は変わります。だからこそ私たちは、情報を見極め、選択することが必要となってくるのです。

お知らせ

※12/28(木)から1/4(木)までは『学校閉庁日』です。

『学校閉庁日』は完全に学校を閉めますので、教職員は出勤しません。

緊急な場合の連絡は、瑞穂町教育委員会へお願いいたします。

【連絡先】

瑞穂町教育委員会：042-557-8014



1月の主な予定

【第2週】

- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 始業式
- 10日(水) 給食始 クローバー教室始
- 11日(木) 安全指導
- 12日(金) 避難訓練
都立推薦出願期間(18日迄)

【第3週】

- 15日(月) 学年朝礼
- 19日(金) 学校公開日
新入生保護者説明会

【第4週】

- 22日(月) 生徒会朝礼
- 26日(金) 都立推薦入試
- 27日(土) 都立推薦入試

【第5週】

- 31日(水) 都立一般出願期間
(2/6迄)

